

CAAS Qardia 心エコー画像解析プログラム

【形状・構造及び原理等】

1. 概要

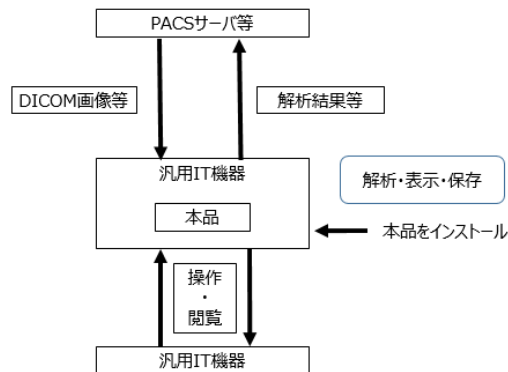
本品は、超音波装置で得られた超音波画像を更に処理して診療のために提供するプログラムである。画像表示、解析、およびレポート作成の機能の他、得られた画像データを用いて心血管機能の定量化を行うことができる。

本品は、汎用 IT 機器にインストールして使用する。ダウンロードで提供される。

2. 動作原理

超音波画像を保管している PACS サーバ等から画像を受信し、ウェブブラウザ経由で操作することで、診療のために解析、表示、出力する。解析結果は、本品がインストールされた汎用 IT 機器に保存、または送信することができる。画像等の情報通信は DICOM 規格に準拠している。

接続例：



【使用目的又は効果】

画像診断装置等から提供された人体の画像情報をコンピュータ処理し、処理後の画像情報を診療のために提供する。自動診断機能は有さない。

【使用方法等】

1. 動作環境及び事前準備

本品は、下記の仕様を満たす汎用IT機器に選任製造販売業者が指定した方法でインストールする。

OS	・Windows Server 2016 ・Windows Server 2019 * ・Windows Server 2022 ・Windows 10 (64 bit versions) ・Windows 11 (64 bit versions)
CPU	Intel core 5以上
HDアクセスタイム	12ミリ秒未満
HD空き容量	* 2GB以上
メモリ	16GB以上
ネットワーク帯域幅	10 Mbps以上
グラフィックカード	256MB、OpenGL 3.3以上をサポート

下記の仕様を満たす汎用 IT 機器からアクセスし使用する。

ウェブブラウザ	・Google Chrome ・Microsoft Edge (Chromiumベース) ・Mac OSのSafari
OS	上記ウェブブラウザをサポートしているWindowsまたはMac OS
ネットワーク帯域幅	10 Mbps以上
モニタ	* ・解像度1920×1080(横長)、16M色以上 ・画像の再生フレームレートよりも高いリフレッシュレート

2. 使用準備

- (1) 汎用 IT 機器の電源を入れる。
- (2) 本品にアクセスし、ログインする。

3. 操作

- (1) 画像を本品に入力する。
- (2) 使用目的に応じて機能を選択し、計測・解析を行う。
- (3) 画像、解析結果を表示する。
- (4) 必要に応じて解析結果のレポートを出力・保存する。

4. 終了

- (1) 画面上のボタンを操作して、本品を終了する。
- (2) 必要に応じて汎用 IT 機器の電源を切る。

【使用上の注意】

1. 解析に適切な画像選択および操作をすること。
2. データの機密性を確保するための適切な措置を講じ、最新のネットワークセキュリティを使用すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

選任製造販売業者

株式会社 マイクロン TEL 03-6631-3696

外国製造業者

Pie Medical Imaging BV パイメディカルイメージング
(オランダ)

取扱説明書を必ずご参照ください。